



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 石塚硝子株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 5204 URL <https://www.ishizuka.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石塚 久継
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部長 (氏名) 山下 登 (TEL) 0587-37-2111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年3月21日～2026年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	15,742	2.9	1,320	△16.2	1,344	△6.9	922	△1.9
2026年3月期第1四半期	15,306	7.0	1,575	19.3	1,444	1.9	939	△3.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,867百万円(237.3%) 2026年3月期第1四半期 553百万円(△33.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	221.11	—
2026年3月期第1四半期	224.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	101,608	40,867	38.7	9,428.39
2026年3月期	99,995	39,292	37.8	9,058.73

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 39,317百万円 2026年3月期 37,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	70.00	70.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	72.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年3月21日～2027年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,000	4.2	3,500	△15.9	3,200	△17.6	2,150	△17.9	515.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	4,219,554株	2026年3月期	4,219,554株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	49,468株	2026年3月期	49,410株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	4,170,123株	2026年3月期1Q	4,184,562株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は堅調に推移する見込みですが、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりによりエネルギーや原材料価格が上昇し、円安基調が長期化するなど依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループは、「モノづくり」を通じて体質を強化し、多少の荒波が生じても難なく乗り越えられる経営基盤を確立するため、長期的な視点で会社の方向を示す「ISHIZUKA GROUP 2030」を2022年4月に公表しました。これまでの事業環境の変化を踏まえ、2025年4月に見直しを行い、それに基づく2027年度を最終年度とする3か年の中期経営計画「新たな領域への挑戦」を策定しております。この中期経営計画では、①2027年度までに連結営業利益5,000百万円の達成、②中堅若手人財の躍動と視座高き人財の充実、③2027年度CO2排出量 Scope 1 + Scope 2 30%削減（2020年度対比）、④ペーパーレス化の推進・アナログ作業からの脱却（ラクの追求）を重点ポイントとしております。

業績につきましては、ハウスウェア関連事業及びその他のパウチ飲料充填事業の増収などにより、売上高は15,742百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。利益につきましては、企業活動における様々なコスト上昇の影響により、営業利益1,320百万円（前年同四半期比16.2%減）、経常利益は1,344百万円（前年同四半期比6.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は922百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、前連結会計年度末より報告セグメントの区分を変更しており、前年同四半期比較につきましては、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

<包装容器関連セグメント>

・ガラスびん関連事業

ガラスびんは、食料びんや洋酒向けの需要が減少したことなどにより、売上高は2,853百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。

・紙容器関連事業

紙容器は、これまでの拡販活動の取り組みにより出荷量が堅調に推移し、売上高は2,313百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

・プラスチック容器関連事業

PETボトル用ブリフォームは、出荷本数は増加しましたが販売に連動する費用変化の影響もあり、売上高は4,374百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。

<ハウスウェア関連事業>

ガラス食器は、企業向けの景品受注が好調であったことに加え一般市場向けも堅調に推移しました。陶磁器は、国内ホテル向けの受注が増加し、セグメント全体の売上高は3,758百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。

<産業マテリアル関連事業>

抗菌剤は、出荷量は前期並みでしたが原材料価格の高騰に伴う販売価格の改定を行いました。調理器具向けガラストッププレートは受注が減少しました。これらの結果、セグメント全体の売上高は1,197百万円（前年同四半期比6.0%増）となりました。

<その他事業>

パウチ飲料充填事業の出荷量が増加したことにより、セグメント全体の売上高は1,244百万円（前年同四半期比33.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,613百万円増加し、101,608百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が増加し、その他（未収金）の減少によるものです。また、負債合計は38百万円増加し、60,740百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加し、有利子負債が減少したことによるものです。純資産合計は1,574百万円増加し、40,867百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は38.7%（前連結会計年度末は37.8%）となりました。

また、金融機関と総額2,000百万円のコミットメントライン契約を締結しており、資金の流動性を確保しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,973	3,391
受取手形及び売掛金	16,939	19,206
電子記録債権	4,098	3,819
商品及び製品	10,250	9,783
仕掛品	774	899
原材料及び貯蔵品	4,116	4,317
有償受給に係る資産	4,172	4,107
その他	2,765	1,651
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	46,083	47,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,420	11,280
機械装置及び運搬具（純額）	10,832	10,576
土地	15,327	15,327
その他（純額）	6,705	6,585
有形固定資産合計	44,285	43,770
無形固定資産	108	102
投資その他の資産		
投資有価証券	7,869	8,954
その他	1,620	1,591
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	9,460	10,516
固定資産合計	53,855	54,390
繰延資産	56	50
資産合計	99,995	101,608

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,954	12,413
短期借入金	3,714	4,644
1年内償還予定の社債	1,477	2,084
未払法人税等	587	302
賞与引当金	753	486
その他	8,526	8,632
流動負債合計	26,012	28,564
固定負債		
社債	4,820	4,150
長期借入金	12,778	11,224
汚染負荷量引当金	345	341
退職給付に係る負債	4,141	4,086
その他	12,602	12,374
固定負債合計	34,689	32,176
負債合計	60,702	60,740
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,344	6,344
資本剰余金	4,689	4,689
利益剰余金	16,532	17,163
自己株式	△173	△173
株主資本合計	27,392	28,022
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,858	4,600
繰延ヘッジ損益	1	1
土地再評価差額金	5,174	5,174
為替換算調整勘定	△100	△96
退職給付に係る調整累計額	1,450	1,614
その他の包括利益累計額合計	10,383	11,294
非支配株主持分	1,516	1,550
純資産合計	39,292	40,867
負債純資産合計	99,995	101,608

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)
売上高	15,306	15,742
売上原価	10,912	11,562
売上総利益	4,393	4,180
販売費及び一般管理費	2,818	2,859
営業利益	1,575	1,320
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	70	66
受取賃貸料	83	82
その他	51	63
営業外収益合計	212	216
営業外費用		
支払利息	105	104
為替差損	134	-
賃貸収入原価	56	54
その他	47	33
営業外費用合計	343	192
経常利益	1,444	1,344
税金等調整前四半期純利益	1,444	1,344
法人税、住民税及び事業税	224	210
法人税等調整額	234	177
法人税等合計	458	388
四半期純利益	985	956
非支配株主に帰属する四半期純利益	46	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	939	922

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)
四半期純利益	985	956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△207	742
繰延ヘッジ損益	△6	△0
為替換算調整勘定	△2	4
土地再評価差額金	△196	-
退職給付に係る調整額	△19	164
その他の包括利益合計	△432	910
四半期包括利益	553	1,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	508	1,833
非支配株主に係る四半期包括利益	45	34

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							その他 (注 1)	合計	調整額 (注 2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注 3)
	包装容器関連				ハウ ス ウ ェ ア 関 連	産 業 マ テ リ ア ル 関 連	計				
	ガラ ス び ん 関 連	紙容 器 関 連	プラ ス チ ッ ク 容 器 関 連	小計							
売上高											
外部顧客への 売上高	2, 913	2, 253	4, 558	9, 725	3, 515	1, 129	14, 371	934	15, 306	－	15, 306
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	－	－	49	49	－	－	49	1, 267	1, 316	△1, 316	－
計	2, 913	2, 253	4, 607	9, 774	3, 515	1, 129	14, 420	2, 202	16, 622	△1, 316	15, 306
セグメント利益	257	133	638	1, 030	309	234	1, 573	1	1, 574	0	1, 575

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額0百万円には、棚卸資産の調整額3百万円、その他△3百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	包装容器関連				ハウ スア 関連	産 業 マテリ ア 関連	計				
	ガラ ス び ん 関 連	紙容器 関 連	プラ ス チック 容 器 関 連	小計							
売上高											
外部顧客への 売上高	2,853	2,313	4,374	9,542	3,758	1,197	14,498	1,244	15,742	—	15,742
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	44	44	—	—	44	1,281	1,325	△1,325	—
計	2,853	2,313	4,419	9,586	3,758	1,197	14,542	2,525	17,068	△1,325	15,742
セグメント利益	190	113	509	814	280	284	1,378	△60	1,318	2	1,320

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社及び子会社の一部の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2百万円には、棚卸資産の調整額1百万円、その他1百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末より報告セグメントの見直しを行い、従来の「ガラスびん関連事業」・「ハウスウェア関連事業」・「紙容器関連事業」・「プラスチック容器関連事業」・「産業器材関連事業」から、「包装容器関連事業」・「ハウスウェア関連事業」・「産業マテリアル関連事業」に変更しております。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月21日 至 2025年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月21日 至 2026年6月20日)
減価償却費	1,186百万円	1,220百万円